

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念が実際どのようにケアに活かされているのか具体化する必要がある	職員一人一人が理念の大切さを再確認し入居者様一人一人に合わせたケアを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> 入居者それぞれの「生きがい」を思い出すと共に、職員がそれを共有し、どうしてもそれに寄り添えるのかを日々努力していく 入居者様を理解しようとする気持ちを忘れない。 会議や報告・連絡を密に行い一人一人の思いに近づけるよう努める。 	6か月
2	33	重度化や終末期におけるケアについて事業所全体で考え、理解を深める必要がある。	重度化や終末期の状態においても思い思いの生活が送れるようお手伝いさせて頂く。	重度化・終末期になった場合どのような対応が望まれるのか家族の方と早い段階で相談する。事業所全体で内部研修会や勉強会を開き理解や知識を深める。	6か月
3	4	運営推進会議のあり方について再度確認する必要がある。	運営推進会議において家族に参加して頂く等地域・家族・職員にも定着するよう努める。	家族が参加しやすいように努める。家族の方には会議録を読んで頂けるような工夫をする。参加できないメンバーの方には議事録を送付するなど対応を考える。	3か月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。